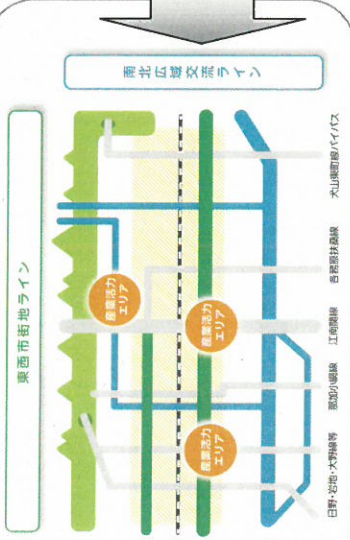


議 事 ③

「令和元年度事業計画（案）及び予算（案）」

前期計画の目標

都市の将来像



交通の将来像

鉄道やバスを利用して、皆が健康で、安心して、皆が快適に暮らせるまち

皆で育む公共交通

基本理念

公共交通の基本方針

- 1 各務原市が目指す交通体系の姿を皆で共有します
- 2 多様な交通手段が連携した環境にやさしい公共交通ネットワークを形成します
- 3 住宅団地の高齢化など市民の移動ニーズに応じたサービスを提供します
- 4 公共交通の維持・活性化に向けた三位一体の取り組みを進めます

公共交通ネットワークのサービス

- 鉄道及び路線バスを公共交通軸としてネットワークを形成します。
- 各地域から東海中央病院へは、病院の受付開始時間帯に乗り継ぎなし、もしくは1回の乗り継ぎでアクセスできるようになります。
- 各地域から乗り継ぎ拠点となる鉄道駅へは、乗り継ぎなし、もしくは1回の乗り継ぎでアクセスできるようにします。
- バスの定時性が確保できるよう、1路線の所要時間は、概ね1時間以内とします。
- ふれあいバスは1時間に1本の運行水準を目指します。

目標とする成果指標

- [前期基本目標 (目標年次: 平成31年度)]
- 鉄道 (16 駅乗車数)、路線バスの利用者数: 現状維持
[H24 市内鉄道駅乗降者数: 14, 505 千人]
[H24 路線バス利用者数: 475 千人]
 - 日頃バスを利用する人の割合: 32%以上 [H25 27%]
 - ふれあいバスの年間利用者数: 20 万人以上 [H25 16 万人]
 - 公共交通利用の不満足割合: 現状未測 [H25 26%]

3. 地域における「ふれあいバス等懇談会」の開催

- ・市内12箇所にて懇談会を開催する。(7月～8月)

【住民懇談会開催日程】

	開催日	時間	場所
1	7月16日(火)	14:00～15:30	陵南福祉センター 集会室
2	7月18日(木)	14:30～16:00	新鵜沼台コミュニティセンター 集会室1
3	7月22日(月)	14:00～15:30	緑苑コミュニティセンター ホール
4	7月26日(金)	10:00～11:30	中央ライフデザインセンター 1階大会議室
5	7月29日(月)	14:45～16:15	各務福祉センター 集会室
6	7月31日(水)	14:30～16:00	那加西福祉センター 集会室
7	8月3日(土)	13:30～15:00	各務原市産業文化センター2階第3会議室
8		18:30～20:00	各務原市産業文化センター2階第3会議室
9	8月20日(火)	13:30～15:00	稲羽コミュニティセンター 集会室1
10	8月23日(金)	14:00～15:30	尾崎中央ふれあい会館 集会室
11	8月26日(月)	14:00～15:30	鵜沼福祉センター 集会室
12	8月27日(火)	13:00～14:30	川島ライフデザインセンター 集会室
13	8月30日(金)	14:30～16:00	蘇原コミュニティセンター 集会室

※陵南福祉センター、各務福祉センター、鵜沼福祉センターでは、懇談会終了後にふれあいタクシー乗り方教室を開催します。

※会場の最寄り停留所の到着時間に合わせて開催時間を設定しているため、会場ごとに開始時間が異なります。

4. ふれあいバス・ふれあいタクシー改正

これまでの利用状況や各種調査の結果、ふれあいバス等懇談会や自治会要望において寄せられた意見を踏まえ、運行ダイヤの変更や停留所の新設等の一部改正を実施する(令和元年10月1日付)。

改正内容については、平成31年1月15日の「第18回各務原市地域公共交通会議」において協議・承認済み。

※承認済みの内容については、「報告②」にて説明。

5. 利用促進事業

公共交通網形成計画の目標値達成に向け、市内イベントや事業での周知のほか、他団体との連携による効果的な利用促進の取り組みを進めていく。

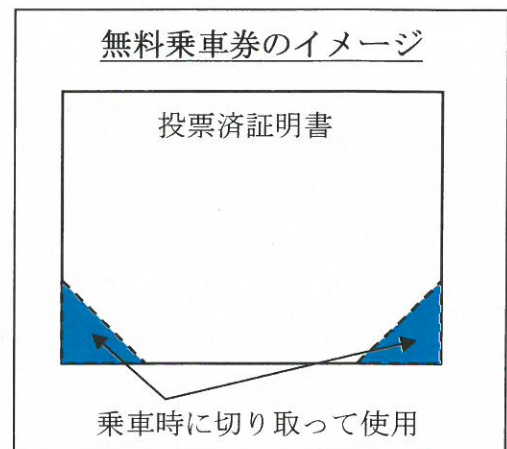
【今年度の主な取組み（案）】

- ・参議院議員選挙にあわせた無料期間の設定
- ・ふれあいバス車内の装飾

●参議院議員選挙にあわせた無料期間の設定（新規）

1. 目的： ①高齢者を中心とした移動手段の提供・新規利用者の獲得
②日ごろ公共交通機関を利用しない人への認知度向上を図る。

2. 内容： 投票を終えた人に対し、
ふれあいバス・ふれあタクシーの
無料利用券（2乗車分）を配布する。



3. 時期： 参議院議員選挙期間の前後（2019年7月中旬）
4. 周知： 広報紙・市ホームページでの周知、選挙管理委員会のキャンペーン、バス車内への掲示

【広報スケジュール案】

令和元年7月1日 広報かかみがはらにて周知
7月上旬 選挙管理委員会と連携した街頭キャンペーン

5. 経費： 運賃を無料とした分は、市から事業者に対して相当額を支払う。

●ふれあいバス車内装飾の実施（新規）

1. 目的： ふれあいバスに乗ることを「楽しい」と感じてもらい、親子連れなど新たな層の利用者獲得を目指す。

【参考：車内装飾の事例】

- ① 中津川市×北恵那交通（クリスマスバス）
- ・地元保育園児による車内飾りつけ
 - ・運転手がサンタクロースの衣装で乗務
 - ・クリスマス仕様のバスロケーションシステム



- ② 西鉄バス×福岡女子大学（食育バス）



- ③ 西鉄バス×福岡市動物園



2. 内容： 路線・車両単位でテーマを設け、期間限定で車内に飾りつけを行う。

- (1) 対象路線 各務原ふれあいバス 稲羽線、川島線
- (2) 時期 夏休み期間中（7～8月頃）
- (3) 期間 2～4週間程度
- (4) テーマ 「各務原市のお出かけスポット」
- (5) 協力先 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、アクアトトぎふ、河川環境楽園、くすり博物館など

3. 周知： 市ホームページ、バス車内掲示、協力団体の各種広報媒体

●ふれあいタクシー無料お試し週間の設定（継続）

1. 内容： 各務原市ふれあいタクシーについて、下記地区、期間において試乗期間として、乗車料金を無料とする。差額運賃については、別途市より交通事業者へ支払う。

(1)対象地区： 須衛・各務地区、鵜沼南地区

(2)対象期間： 令和元年9月～令和2年3月中のうち、連続7日間

【実施スケジュール】

7月～8月 ふれあいバス等懇談会にて、ふれあいタクシー乗り方教室を開催
(各務、鵜沼、陵南の3会場)

9月以降 無料お試し週間の開催

議事 3 各務原市地域公共交通会議 令和元年度予算(案)

■収入

(単位：円)

科 目		令和元年度 予算額	平成30年度 予算額	増減額	備考
1	負担金 各務原市負担金	5,790,060	4,446,000	1,344,060	
2	補助金	0	0	0	
3	繰越金 繰越金	471,464	333,941	137,523	
4	諸収入	476	59	417	
計		6,262,000	4,780,000	1,482,000	

■支出

(単位：円)

科 目		令和元年度 予算額	平成30年度 予算額	増減額	備考	
1	運営費	報償費	1,291,000	1,291,000	0	専門家謝金・免許返納者への報償等
		会議費	40,000	30,000	10,000	お茶代等
		印刷製本費	2,006,520	574,900	1,431,620	改正に伴うバスマップ印刷製本等
		会場使用料	10,800	10,800	0	会場使用料
		交通費	351,740	134,300	217,440	各種研修、第三者評価委員会交通費等
		消耗品費	100,000	30,000	70,000	
		備品費	20,000	3,000	17,000	
2	事業費	委託料	2,400,000	2,700,000	△ 300,000	地域公共交通網形成計画策定、バスマップ全戸配布等
3	予備費		41,940	6,000	35,940	
計		6,262,000	4,780,000	1,482,000		

※科目間の流用は可とする。